

## 市長 3 期目 政策公約に関する 「市民アンケート調査」ご協力をお願い

市民の皆様には、日頃より市政へのご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

平成25年10月の八戸市長選挙において、3期目の政策公約を掲げ、市民の皆様から信任をいただき、以来3年半、市政に携わってまいりました。

3期目の政策公約には、「震災からの復興加速と災害に強い八戸の実現」、「子育て・教育の充実したまちの実現」、「安心して暮らせる共生社会の実現」、「市民と地域に元気をもたらす観光・文化・スポーツの振興」、「6次産業化による農・水産業の活性化」、「多様な企業集積と雇用の創出」、「魅力とうるおいに満ちた求心力のあるまちづくりの推進」、「さらなる行財政改革の推進と住民参画の促進」の8つの政策のもとに、40の取組項目を掲げております。

本年、市長3期目の任期が満了するにあたり、政策公約がどれだけ達成されているか市民の皆様にお示しするため、学識経験者、産業界、金融界、労働団体、市民団体の方々に構成される市政評価委員会を設置し、評価していただくことにしており、その評価の基礎資料として活用させていただくため、市民アンケート調査を実施することといたしました。

今回の市民アンケート調査は、当市にお住まいの18歳以上の方から無作為で抽出した1,000名の方と、市政モニター100名の方、総合計画の策定に携わった31名の方をお願いしております。

また、ご回答の内容は、すべて統計的に処理し、プライバシーの保護はもとより、他の目的に利用することは一切ございませんので、ご協力いただきますようお願いいたします。

平成29年6月 八戸市長 小林 眞  
(公印省略)

- このアンケート調査は、**平成29年6月21日（水）まで** に同封の返信用封筒で返送（切手不要）してください。
- 調査に関するお問い合わせは、下記担当までお願いいたします。  
八戸市 総合政策部 政策推進課（担当：佐々木）  
〒031-8686 八戸市内丸一丁目1-1  
（電話）43-2111（内線 2015） （FAX）47-1485  
E-mail:seisaku@city.hachinohe.aomori.jp

## ご記入にあたってのお願い

- 政策公約に関連して市が実施している事業の詳細をお知りになりたい方は、市ホームページ、又は政策推進課（市庁本館4階）で「政策公約進捗状況関連事業シート」をご覧になるか、ご希望の方には資料をお送りいたしますので、担当までご連絡願います。

ホームページは、 <http://www.city.hachinohe.aomori.jp> から「八戸市市政評価委員会」を検索して下さい。

## （ 記入例 ）

### 2. 政策公約に掲げる 40 の取組項目の達成度についてお聞きします

問

あなたは、8つの政策のもとに掲げる40の取組項目がどの程度達成されていると思いますか。

取組項目1から40までの達成度について、それぞれの実施状況を踏まえて、**ア～カの中から、該当するものをそれぞれ1つ選んで○**を付けてください。

なお、政策公約は3期目4年間で取り組むべきものですが、それぞれの実施状況は、いずれも平成29年3月末（平成28年度末）までの3年4か月間余りの実績となっております。

	達成度 (ア～カの一つに○)					
	十分に達成されている	まあまあ達成されている	どちらともいえない	あまり達成されていない	ほとんど達成されていない	わからない
40の取組項目と実施状況						
<b>政策1 震災からの復興加速と災害に強い八戸の実現</b>						
<b>&lt;取組項目1&gt; 地域活動の拠点となる公民館と児童館の耐震化を進めます</b>	ア	(イ)	ウ	エ	オ	カ
<実施状況> ・平成25年度より、地区公民館の建替えを計画的に実施（平成28年9月：館・江陽公民館供用開始、平成29年3月：根城公民館完成） ・平成26年度より、市内全15児童館のうち、旧耐震基準で建築された児童館の耐震診断を実施。平成28年度に、是川・南浜・高岩児童館の耐震補強設計を実施するとともに、三条児童館の建替えを検討した結果、是川・南浜・高岩児童館の耐震補強工事と、三条児童館の建替えのための解体工事を実施予定						
～ 中 略 ～						
<b>政策8 さらなる行財政改革の推進と住民参画の促進</b>						
<b>&lt;取組項目40&gt; たゆみない行財政改革に向けて、これまでの検証と新たな視点から、第6次八戸市行財政改革大綱を策定します。また、市民サービスの一層の向上を図るため、コンビニエンスストアでの市税の納入と住民票等の交付、バスの位置情報を案内するバスロケーションシステムの整備を進めます</b>	ア	イ	ウ	エ	オ	(カ)
<実施状況>（省略）						



## 2. 政策公約に掲げる 40 の取組項目の達成度についてお聞きします

問

あなたは、8つの政策のもとに掲げる 40 の取組項目がどの程度達成されていると思いますか。

取組項目 1 から 40 までの達成度について、それぞれの実施状況を踏まえて、**ア～カの中から、該当するものをそれぞれ1つ選んで○**を付けてください。

なお、政策公約は3期目4年間で取り組むべきものですが、それぞれの実施状況は、いずれも平成29年3月末（平成28年度末）までの3年4か月間余りの実績となっております。

達成度	達成度 (ア～カの一つに○)					
	十分に達成されている	まあまあ達成されている	どちらともいえない	あまり達成されていない	ほとんど達成されていない	わからない
40 の取組項目と実施状況						
<b>政策 1 震災からの復興加速と災害に強い八戸の実現</b>						
<b>&lt;取組項目 1&gt; 地域活動の拠点となる公民館と児童館の耐震化を進めます</b>	<b>ア</b>	<b>イ</b>	<b>ウ</b>	<b>エ</b>	<b>オ</b>	<b>カ</b>
<p>&lt;実施状況&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成25年度より、地区公民館の建替えを計画的に実施（平成28年9月：館・江陽公民館供用開始、平成29年3月：根城公民館完成）</li> <li>平成26年度より、市内全15児童館のうち、旧耐震基準で建築された児童館の耐震診断を実施。平成28年度に、是川・南浜・高岩児童館の耐震補強設計を実施するとともに、三条児童館の建替えを検討した結果、是川・南浜・高岩児童館の耐震補強工事と、三条児童館の建替えのための解体工事を実施予定</li> </ul>						
<b>&lt;取組項目 2&gt; 津波から命を守る津波避難施設や津波避難道路の整備を進めます</b>	<b>ア</b>	<b>イ</b>	<b>ウ</b>	<b>エ</b>	<b>オ</b>	<b>カ</b>
<p>&lt;実施状況&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>津波からの避難困難地域を有する多賀地区及び沼館地区において、津波避難施設の整備を推進（平成27年9月：多賀地区津波避難タワー供用開始、平成29年2月：沼館地区津波避難ビル完成）</li> <li>平成26年度に、館鼻公園に隣接する旧八戸測候所を取得し、平成28年度より、同所を避難所として活用するための改修に着手</li> <li>津波被害を受けた湊地区・河原木地区・市川地区において、避難路（階段・道路）の整備を推進（12路線完成、1路線整備中）。市内各地に津波避難誘導標識等を設置（計352箇所設置）</li> </ul>						

達成度	達成度 (ア～カの一つに○)					
	十分に達成されている	まあまあ達成されている	どちらともいえない	あまり達成されていない	ほとんど達成されていない	わからない
40 の取組項目と実施状況						
<b>&lt;取組項目 3&gt;</b> <b>総合防災訓練の充実・強化と自主防災組織による地区防災訓練の促進を図ります</b>	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
<b>&lt;実施状況&gt;</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毎年度、防災関係機関等の各種団体や住民参加の下、個別防災訓練を有機的に連携させた総合防災訓練を実施。平成 27 年度より、大規模地震・津波・風水害等を想定した防災訓練を実施</li> <li>・ *自主防災組織や町内会が実施する地区防災訓練に対する支援を実施（平成 25 年度～平成 28 年度の実績：150 団体）</li> </ul> <small>*自主防災組織・・・地域住民が災害による被害を予防、軽減するための防災活動を行うため、自主的に組織する結成する任意団体で、主に町内会・自治会単位で組織されることが多い</small>						
<b>&lt;取組項目 4&gt;</b> <b>自主防災組織の資機材の完全配備を進めるとともに、団員の確保と機能強化を図るため、機能別消防団制度をより充実させます</b>	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
<b>&lt;実施状況&gt;</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自主防災組織を対象に防災資機材整備に対する費用を補助（平成 26 年度～平成 28 年度の実績：17 団体）</li> <li>・ *機能別消防団員の定数を増員するとともに、より実効性のある要綱に改訂（機能別消防団員数：64 名（平成 25 年度末現在）⇒ 90 名（平成 28 年度末現在））</li> </ul> <small>*機能別消防団員・・・それぞれの能力やメリットを活かしながら、特定の消防団活動や時間の許す範囲での活動を行うことができる</small>						
<b>&lt;取組項目 5&gt;</b> <b>市民の防災意識の高揚と防災教育の充実を図るため、防災に関する市民研修会の開催や小・中学校への副読本の導入を進めます</b>	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
<b>&lt;実施状況&gt;</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自主防災組織や町内会、学校等が開催する防災講演会や研修会に講師を派遣するとともに、平成 27 年度より、防災に関する市民研修会を開催</li> <li>・ 平成 26 年度に、市独自の防災ノート（防災教育副読本）の初版を作成し、翌年度、市内全児童・生徒へ配付。平成 27 年度より、小・中学校における授業等で活用するとともに、効果的な活用法に関する研修会を実施。平成 28 年度には、改訂版の防災ノートを配付</li> </ul>						

達成度	達成度 (ア～カの一つに○)					
	十分に達成されている	まあまあ達成されている	どちらともいえない	あまり達成されていない	ほとんど達成されていない	わからない
40 の取組項目と実施状況						
<b>政策2 子育て・教育の充実したまちの実現</b>						
<b>&lt;取組項目6&gt;</b> <b>子育て情報の充実を図るため、情報サイトの開設やメルマガの配信を進めます</b>	<b>ア</b>	<b>イ</b>	<b>ウ</b>	<b>エ</b>	<b>オ</b>	<b>カ</b>
<b>&lt;実施状況&gt;</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成27年4月1日より、子育て情報をまとめたウェブサイト「はちすく」の運用を開始（平成27年度閲覧回数：39,079回、平成28年度閲覧回数：37,971回）</li> <li>平成27年4月1日より、希望者を対象に、子育て情報をまとめたメールマガジン「はちすく通信」を配信（平成28年度末現在登録者数：524人）</li> </ul>						
<b>&lt;取組項目7&gt;</b> <b>「本のまち八戸」を目指し、赤ちゃんを対象にした「ブックスタート」と新小学生を対象にした「ブッククーポン」の配布を行うとともに、書店との連携により、本のセレクトショップ「八戸ブックセンター」を開設します</b>	<b>ア</b>	<b>イ</b>	<b>ウ</b>	<b>エ</b>	<b>オ</b>	<b>カ</b>
<b>&lt;実施状況&gt;</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年7月より、市内に住所のある赤ちゃん（生後90日～1歳未満まで）とその保護者を対象に、ブックスタートパックを配付（平成26年度配付数：1,190人、平成27年度配付数：1,730人、平成28年度配付数：1,748人、平成29年度配付予定数：1,800人）</li> <li>平成26年度より、小学1～6年生の児童を対象に、マイブッククーポンを配付（平成26年度配付数：12,355人、平成27年度配付数：11,999人、平成28年度配付数：11,664人、平成29年度配付予定数：11,600人）</li> <li>市内書店と連携した上、民間書店では触れる機会の少ない本を中心に、市民が閲覧・購入できる場として「八戸ブックセンター」を開設（平成28年12月供用開始）</li> </ul>						

達成度	達成度 (ア～カの一つに○)					
	十分に達成されている	まあまあ達成されている	どちらともいえない	あまり達成されていない	ほとんど達成されていない	わからない
40 の取組項目と実施状況						
<b>&lt;取組項目 8&gt;</b> <b>未婚のひとり親家庭を支援するため、寡婦（夫）控除のみなし適用により、保育料と市営住宅の家賃を軽減するとともに、不妊治療を受けている夫婦を対象に、治療費の一部を助成します</b>	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
<b>&lt;実施状況&gt;</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 26 年度より、未婚のひとり親家庭が負担する保育料の算定にあたり、寡婦（夫）控除のみなし適用により、保育料の軽減を実施（平成 28 年度末現在適用件数：98 件）</li> <li>・平成 26 年度より、未婚のひとり親家庭が市営住宅に入居する際の家賃の算定にあたり、寡婦（夫）控除のみなし適用により、家賃の軽減を実施（対象者なし／平成 28 年 10 月の国の制度改正により、当該世帯が対象となったことから事業を終了）</li> <li>・平成 29 年 1 月より、不妊治療を受けている夫婦を対象に、国の支援制度に応じた治療費の一部助成を実施</li> </ul>						
<b>&lt;取組項目 9&gt;</b> <b>これまでの実施状況を検証しつつ、市内全小・中学校で導入済の地域密着型教育の一層の充実を図ります</b>	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
<b>&lt;実施状況&gt;</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの実施状況の検証を踏まえ、保護者や地域住民の学校運営への参画を進めるため、小・中学校に設置している地域学校連携協議会等の活性化に向けた支援を実施するとともに、地域密着型教育コーディネーターによる教育支援ボランティアの活用を実施</li> </ul>						
<b>&lt;取組項目 10&gt;</b> <b>特別支援教育や心の教育相談の充実を図るため、児童・生徒の相談窓口となる「子どもセンター」を設置するとともに、小・中学校の教育指導体制の整備を促進します</b>	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
<b>&lt;実施状況&gt;</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 27 年度に、発達障がい等の早期発見・早期支援のため、教育委員会内の窓口を一本化した「こども支援センター」を設置</li> <li>・小・中学校への特別支援アシスタントを増員し、特別な支援を要する児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じたきめ細やかな支援を実施（平成 25 年度末：70 名 ⇒ 平成 28 年度末：80 名）</li> </ul>						

達成度	達成度 (ア～カの一つに○)					
	十分に達成されている	まあまあ達成されている	どちらともいえない	あまり達成されていない	ほとんど達成されていない	わからない
40 の取組項目と実施状況						
<b>政策3 安心して暮らせる共生社会の実現</b>						
<b>&lt;取組項目 11&gt;</b> <b>中核市移行に伴い設置する保健所を併設した「総合保健センター」の建設を推進します</b>	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
<b>&lt;実施状況&gt;</b> ・ 医師会等の関係団体と協議・連携の上、総合的な医療・健康対策の拠点として「（仮称）八戸市総合保健センター」（保健所・保健センター、休日夜間急病診療所・休日歯科診療所、こども支援センター、介護・認知症予防センター）を整備するため、実施設計等に着手（平成 32 年度供用開始予定）						
<b>&lt;取組項目 12&gt;</b> <b>がん医療の充実を図るため、青森県におけるがん診療の拠点として、「県立がんセンター」の整備を促進するとともに、市民病院に緩和ケア病棟を整備します</b>	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
<b>&lt;実施状況&gt;</b> ・ 青森県におけるがん診療の拠点として「県立がんセンター」の整備を促進するため、毎年度、県知事への要望活動を実施 ・ 市民病院に緩和ケア病棟を整備するため、緩和ケア病棟整備検討会による検討結果報告書を踏まえ、基本設計に着手						
<b>&lt;取組項目 13&gt;</b> <b>介護予防と認知症対策の拠点として、「介護・認知症予防センター」を設置します</b>	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
<b>&lt;実施状況&gt;</b> ・ 「（仮称）八戸市総合保健センター」内に、介護予防や認知症対策の拠点として「介護認知症予防センター」を整備するため、「（仮称）八戸市総合保健センター」の実施設計等に着手（平成 32 年度供用開始予定）						

達成度	達成度 (ア～カの一つに○)					
	十分に達成されている	まあまあ達成されている	どちらともいえない	あまり達成されていない	ほとんど達成されていない	わからない
40 の取組項目と実施状況						
<b>&lt;取組項目 14&gt;</b> <b>高齢者や障がい者等の見守り強化や、道路・公園等の公共施設の適切な維持管理を図るため、宅配業者、タクシー会社、新聞販売店等の事業所と、「地域の安心・安全見守り協定」を締結します</b>	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
<b>&lt;実施状況&gt;</b> ・ 宅配業者、タクシー会社、新聞販売店等の事業所と「地域の安心・安全見守り協定（①高齢者・障がい者等、②道路、③公園）」を締結し、事業者から業務上把握した地域住民の状況や道路、公園の破損箇所に関する情報提供を受け、必要な対応につなげる体制を構築 <b>【平成28年度末事業者数】</b> 「地域の安心・安全見守り協定（①高齢者・障がい者等）の事業者数：27 団体 「地域の安心・安全見守り協定（②道路）の事業者数：13 団体」 「地域の安心・安全見守り協定（③公園）の事業者数：22 団体」						
<b>&lt;取組項目 15&gt;</b> <b>高齢者や障がい者の権利擁護を強化するため、「権利擁護センター」を設置します</b>	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
<b>&lt;実施状況&gt;</b> ・ 平成 28 年度に、高齢者や障がい者の権利擁護を強化するため、*成年後見制度と日常生活自立支援事業に関する相談支援を行う窓口を一元化した「八戸市成年後見（権利擁護）センター」を設置 *成年後見制度・・・認知症高齢者、知的障がい者や精神障がい者などの判断能力が不十分な人の保護（財産管理や身上監護）を、代理権や同意権・取消権が与えられた成年後見人などが行う制度						

達成度	達成度 (ア～カの一つに○)					
	十分に達成されている	まあまあ達成されている	どちらともいえない	あまり達成されていない	ほとんど達成されていない	わからない
40 の取組項目と実施状況						
<b>政策4 市民と地域に元気をもたらす観光・文化・スポーツの振興</b>						
<b>&lt;取組項目 16&gt;</b> 三陸復興国立公園の北の玄関口として、蕪島エントランス整備事業を推進するとともに、種差海岸の魅力を高めるため、吉田初三郎をはじめとする種差ゆかりの文人墨客記念館「新潮観荘」の建設を進めます	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
<b>&lt;実施状況&gt;</b> ・三陸復興国立公園の北の玄関口である蕪島地区において、蕪島休憩所やプロムナード公園の整備をはじめとする蕪島エントランス整備事業を推進 ・「新潮観荘」の建設に向けて、地域住民や関係団体との意見交換及び調整を行うとともに、整備手法等を検討						
<b>&lt;取組項目 17&gt;</b> 芸術やアートを活かしたまちづくりを進めるため、「文化のまちづくりビジョン」を策定します	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
<b>&lt;実施状況&gt;</b> ・平成27年12月に、「文化のまちづくりビジョン」を策定し、以降、文化芸術の振興と文化芸術の力を活用したまちづくりに関する施策を展開						
<b>&lt;取組項目 18&gt;</b> 「写真のまち八戸」を目指し、アートイベント「八戸フォトシリーズ」を開催します	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
<b>&lt;実施状況&gt;</b> ・平成27年度より、子どもから大人まで幅広い層の人々が写真に親しむ環境を実現するため、アートイベント「八戸フォトシリーズ」の開催や、「写真のまち八戸」の名称使用等を実施						

達成度	達成度 (ア～カの一つに○)					
	十分に達成されている	まあまあ達成されている	どちらともいえない	あまり達成されていない	ほとんど達成されていない	わからない
40 の取組項目と実施状況						
<b>&lt;取組項目 19&gt;</b> <b>県立屋内スケート場の早期着工と早期完成に全力を挙げて取り組みます</b>	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
<b>&lt;実施状況&gt;</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成 25 年 12 月に、屋内スケート場の建設実現に向けた三村青森県知事と小林八戸市長の合意後、事業に着手。平成 28 年度より、工事を開始し、平成 31 年度の完成を予定</li> </ul>						
<b>&lt;取組項目 20&gt;</b> <b>多賀地区多目的運動場の整備や長根公園野球場における電光掲示板の整備を進めるとともに、アイスホッケーやサッカーをはじめとする地域スポーツの活性化と応援体制の強化を図ります</b>	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
<b>&lt;実施状況&gt;</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>東日本大震災の津波による住家被害が市内で最も大きかった多賀地区の活力を創出するため、サッカー競技施設や地区の交流施設の機能を持った「多賀多目的運動場」を整備。運動場管理棟 4 階部分は、津波避難施設として整備（平成 28 年 10 月供用開始）</li> <li>長根公園野球場におけるスコアボードの視認性向上を図るため、電光掲示板に整備（平成 27 年 5 月供用開始）</li> <li>当市を活動拠点とする地域スポーツチーム（アイスホッケー、サッカー、バスケットボール）を応援・支援するため、中心街等へのバナーフラッグの掲出・各種広告への掲載を行うとともに、チーム合同による市民交流イベントの開催や、送迎用シャトルバスの運行・ホーム戦への小学生の無料招待試合の開催などを実施</li> </ul> <p>平成 26 年度より、専門的な技術を有する人材を活用し、市内のジュニアサッカーチームを対象とした講習会等を実施する団体を対象に、補助を実施</p>						

達成度	達成度 (ア～カの一つに○)					
	十分に達成されている	まあまあ達成されている	どちらともいえない	あまり達成されていない	ほとんど達成されていない	わからない
40 の取組項目と実施状況						
<b>政策5 6次産業化による農・水産業の活性化</b>						
<b>&lt;取組項目 21&gt;</b> いちごやブルーベリーをはじめとする特産フルーツや「八戸野菜」のブランド化を図るため、「八戸スイーツコンテスト」の開催や「野菜ソムリエ」の育成を進めます	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
<b>&lt;実施状況&gt;</b> ・平成28年度より、八戸いちごを利用した「八戸スイーツコンテスト」の開催、野菜ソムリエ制度の紹介や資格取得に向けた情報発信を実施。「八戸市農産物ブランド戦略会議」において、八戸伝統野菜（糠塚きゅうり、八戸食用菊）、八戸特産野菜（八戸いちご）等の販売戦略の検証や情報発信手法等を検討						
<b>&lt;取組項目 22&gt;</b> 南郷区における新たな作物を研究する「南郷新規作物研究会議」を創設します	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
<b>&lt;実施状況&gt;</b> ・平成26年度に、「八戸市南郷新規作物研究会議」を創設し、以降、新規作物としてワイン用ぶどうの栽培を進めるとともに、(株)ツムラとの薬用作物の共同研究を実施						
<b>&lt;取組項目 23&gt;</b> 畜産の国内一大基地化を目指し、「畜産関連産業振興ビジョン」を策定します	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
<b>&lt;実施状況&gt;</b> ・平成27年8月に、「八戸地域畜産関連産業振興ビジョン」を策定し、以降、「はちのへ地域畜産フードフェア」や「親子ちくさん探検バスツアー」等の各種事業を実施						

達成度	達成度 (ア～カの一つに○)					
	十分に達成されている	まあまあ達成されている	どちらともいえない	あまり達成されていない	ほとんど達成されていない	わからない
40 の取組項目と実施状況						
<b>&lt;取組項目 24&gt;</b> <b>収益性の高い漁船漁業の確立を目指し、「八戸地域プロジェクト」を推進します</b>	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
<b>&lt;実施状況&gt;</b> ・ 厳しい経営環境の下でも操業を継続できる漁業経営への転換を図るため、「八戸地域プロジェクト」として、旋網漁業、遠洋底曳網漁業の構造改革を推進するための実証事業を実施（平成 26 年度～平成 28 年度の実績：3 隻）						
<b>&lt;取組項目 25&gt;</b> <b>魚市場の高度衛生・拠点化を進めるとともに、市内水産加工施設のハサップ認定と、イカ・サバをはじめとする水産物のブランド化を促進します</b>	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
<b>&lt;実施状況&gt;</b> ・ 魚市場運営の効率化・安全性の向上を図るため、魚市場機能を集約し、衛生管理の整った荷さばき所の整備を推進（平成 29 年 3 月：荷さばき所 C 棟完成、平成 31 年 3 月：荷さばき所 D 棟完成予定） ・ 対 EU <sup>*</sup> ハサップ認定加工施設の整備に係る支援を国に働きかけるとともに、市内水産加工施設のハサップ認定の取得に対する支援やハサップ実務管理者を養成 ・ 毎年度、「ご当地イカ料理コンテスト」を開催するとともに、「八戸前沖さばまつり」の開催を支援 <small>*ハサップ (HACCP)・・・危害分析重要管理点 (Hazard Analysis and Critical Control Point) の略称。食品の安全を脅かす危害を分析し、製造過程を連続的に監視することによって製品の安全性を確保する衛生管理手法のこと</small>						

達成度	達成度 (ア～カの一つに○)					
	十分に達成されている	まあまあ達成されている	どちらともいえない	あまり達成されていない	ほとんど達成されていない	わからない
40 の取組項目と実施状況						
<b>政策6 多様な企業集積と雇用の創出</b>						
<b>&lt;取組項目 26&gt;</b> 八戸港のさらなる物流拠点化を図るため、国内外でのポートセールスを戦略的に推進するとともに、アジア市場をはじめとした海外販路の拡大を図るため、商談会や物産展への積極的な参加・出展を進めます	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
<b>&lt;実施状況&gt;</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年度、企業訪問等による※ポートセールス活動や、海外・首都圏等においてポートセミナーを開催し、平成 27 年度に、新たに韓国コンテナ定期航路を開設。平成 28 年度より、新たに航路を開設した船社を対象としたコンテナ定期航路開設促進事業費補助金を創設</li> <li>・毎年度、海外展示会へのブース出展やバイヤーとのマッチング支援、青森県産品の P R フェアを開催。平成 28 年度より、海外との取引を促進・拡大させるため、事業者を対象に、海外販路拡大支援補助金を交付</li> </ul> ※ポートセールス・・・港湾の利用を促進するため、船舶貨物量の増加、客船やフェリーの寄港を荷主や船会社等に働きかけること						

達成度	達成度 (ア～カの一つに○)					
	十分に達成されている	まあまあ達成されている	どちらともいえない	あまり達成されていない	ほとんど達成されていない	わからない
40 の取組項目と実施状況						
<b>&lt;取組項目 27&gt;</b> <b>トップセールスにより、加工組立型産業、高度技術産業、IT 関連産業、テレマーケティング産業など、多様な企業の誘致を一層推進するとともに、地元中小企業の経営強化を図るため、各種融資制度の活用や企業間連携を促進します</b>	<b>ア</b>	<b>イ</b>	<b>ウ</b>	<b>エ</b>	<b>オ</b>	<b>カ</b>
<b>&lt;実施状況&gt;</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 多様な企業の誘致を一層推進するため、次の取組を実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 企業訪問や立地可能性のある企業の情報収集を行うとともに、新産業都市指定 50 周年記念シティセールス冊子等を活用した情報発信を実施</li> <li>➢ 東京・名古屋において、市長のトップセールスにより、企業誘致セミナーを開催するとともに、立地企業や誘致活動中の企業を対象に、市長等によるトップセールスを実施</li> <li>➢ 新産業を創出するため、粉体関連産業に係る調査・試作、物流関連産業や成長分野関連産業の誘致に向けた情報収集を実施するとともに、平成 27 年度より、環境エネルギー、医療、福祉、食品、自動車、航空宇宙産業関連企業等を対象に、成長産業立地等支援補助金を交付（平成 28 年度末現在：10 件）</li> <li>➢ テレマーケティング関連産業の集積を図るため、市内に事業所を開設する関連企業やオフィスビル整備を対象に、中心市街地オフィスビルパートナー補助金を交付するとともに、テレマーケティング関連産業立地促進立地促進補助金及び雇用奨励金を交付（平成 26 年度～平成 28 年度の実績：37 件）</li> <li>➢ 八戸北インター工業団地の分譲可能区画が減少する中、今後の当市産業の発展を支える企業の立地に備えるため、八戸市新産業団地開発用地選定委員会による審議結果報告書を踏まえ、新産業団地の開発予定地を決定</li> </ul> </li> <li>・ 中小企業の経営安定化を図るため、金融機関に資金を預託し融資制度を運用するとともに、融資を受ける中小企業者に対する信用保証料の全額補給や、日本政策金融公庫が行うマル経融資への利子補給、当該融資と併せた商工会議所及び商工会経営指導員による経営改善を実施</li> <li>・ 企業間連携を促進するため、ものづくりに関する専門的・技術的知見を有するコーディネーター等を活用し、市内事業所の訪問によるニーズ開拓や新規受注の確保等を支援。市内事業所の訪問等により、国・県等の競争的研究資金の活用促進に向けた支援や、当該資金の獲得経験のある市内企業によるパネルディスカッション等を開催</li> </ul>						

達成度	達成度 (ア～カの一つに○)					
	十分に達成されている	まあまあ達成されている	どちらともいえない	あまり達成されていない	ほとんど達成されていない	わからない
40 の取組項目と実施状況						
<b>&lt;取組項目 28&gt;</b> 平成 27 年供用開始に向けて、八戸 LNG ターミナルの建設を促進するとともに、LNG（液化天然ガス）の利活用やメガソーラーをはじめとする再生可能エネルギーの導入を促進します	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
<b>&lt;実施状況&gt;</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成 27 年の八戸 LNG ターミナル供用開始に向けて、市長による輸入生産者への企業訪問を行うとともに、市民向け LNG ターミナル見学会や、八戸工場大学アートプロジェクト「-162°Cの炎」等を実施（平成 27 年 4 月：操業開始）。平成 27 年度以降は、関連企業の訪問等の誘致活動や、水素社会づくりの実現に向けた検討・情報収集を実施</li> <li>LNG の利活用を促進するため、セミナー等を開催するとともに、石油エネルギーから LNG（液化天然ガス）等の環境負荷の低い代替エネルギーへ転換する事業者を対象に、エネルギーシステム転換支援補助金を交付（平成 26 年度～平成 28 年度の実績：8 件）</li> </ul>						
<b>&lt;取組項目 29&gt;</b> 市内企業の採用活動を支援するため、求人情報無料ウェブサイトを開設します	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
<b>&lt;実施状況&gt;</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成 27 年 1 月より、求人企業側の詳細な情報を掲載したウェブサイト「はちのへジョブ市場」を開設</li> </ul>						
<b>&lt;取組項目 30&gt;</b> 公契約において適正な労働条件が確保されるよう、国に対し公契約法の早期制定を強く働きかけます	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
<b>&lt;実施状況&gt;</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成 27 年度に、公契約における適正な労働条件や業務品質の確保に向けた基本方針となる法律を早期に制定するよう、東北市長会を通じた国への要望活動を 2 回実施</li> </ul>						

達成度	達成度 (ア～カの一つに○)					
	十分に達成されている	まあまあ達成されている	どちらともいえない	あまり達成されていない	ほとんど達成されていない	わからない
40 の取組項目と実施状況						
<b>政策7 魅力とうるおいに満ちた求心力のあるまちづくりの推進</b>						
<b>&lt;取組項目 31&gt;</b> <b>中心街の魅力と回遊性の向上を図るため、八日町地区や三日町地区における民間再開発を促進するとともに、中心街の玄関口として、都市計画道路 3・5・1 号沼館三日町線の早期完成と本八戸駅通りの整備を促進します</b>	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
<b>&lt;実施状況&gt;</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・八日町・六日町地区においては、民間再開発を促進するため、共同住宅や商業施設等の都市機能を備えた優良な建築物を対象に、開発計画の策定や補助などの支援を実施（平成 28 年 7 月：六日町地区において、ガーデンテラスが供用開始、平成 28 年度末現在：八日町地区は、変更設計中）。三日町地区においては、都市機能を向上させるため、(仮称)三日町にぎわい拠点「マチニワ」の工事に着手（平成 30 年供用開始予定）</li> <li>・中心街へのアクセス道路として位置付けられている都市計画道路 3・5・1 号沼館三日町線（県営都市計画事業）の早期完成に向けて、市負担金を支出するとともに、県と連携の上、当該路線の整備を促進。平成 28 年度より、市として、本八戸停車場線（現道）の実施設計等に着手</li> </ul>						
<b>&lt;取組項目 32&gt;</b> <b>北奥羽地域の玄関口として、八戸駅西地区土地区画整理事業を推進するとともに、広域的な物流や交流人口の拡大に寄与する「八戸西インターチェンジ」の設置を促進します</b>	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
<b>&lt;実施状況&gt;</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・八戸駅西地区において、都市基盤施設の整備や宅地の利用増進を図るため、八戸駅西土地区画整理事業を推進するとともに、平成 28 年度より、駅前広場の十分な利便性を確保するため、当該事業において、西口駅前広場の工事に着手</li> <li>・平成 26 年に、市が東日本高速道路(株)との協定を締結し、以降、東北縦貫自動車道八戸線と国道 454 号の交差部に、*スマートインターチェンジを設置するため、それぞれの事業区分に基づき、整備を推進（平成 31 年 3 月供用開始予定）</li> </ul> <p>*スマートインターチェンジ・・・高速道路の本線上またはサービスエリア（SA）、パーキングエリア（PA）、バスストップ（BS）に設置されている ETC 専用のインターチェンジ</p>						

達成度	達成度 (ア～カの一つに○)					
	十分に達成されている	まあまあ達成されている	どちらともいえない	あまり達成されていない	ほとんど達成されていない	わからない
40 の取組項目と実施状況						
<b>&lt;取組項目 33&gt;</b> <b>若者によるにぎわい創出を図るため、大学等の市中心部への機能移転を支援するとともに、市民の学びの場として、大学等の公開講座の開催を促進します</b>	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
<b>&lt;実施状況&gt;</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学等の市中心部への機能移転に向けて、関係者との意見交換を実施するとともに、支援制度や先進事例等の情報を提供</li> <li>・平成 27 年度より、地元大学等と連携し、市中心部における公開講座を開催（平成 28 年度末現在：7 講座開催）</li> </ul>						
<b>&lt;取組項目 34&gt;</b> <b>花と緑があふれる「みどりの輪づくり」を進めるため、「フラワーバスケット」の設置等による市内商店街の環境美化や、地域や市内小・中学校における緑化活動を促進します</b>	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
<b>&lt;実施状況&gt;</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・花小路周辺地区まちづくり協議会の会議に出席し、花小路整備事業と連動した「フラワーバスケット」の設置を検討</li> <li>・各町内会に対し、フラワーポットや花壇への植栽を支援するとともに、小・中学校において、「緑と花」コンクールの開催やグリーンカーテンの設置、菊まつりにおける菊づくりを支援。各地域や小・中学校を対象に、都市緑化の専門家を派遣する「緑の出前講座」を実施</li> </ul>						
<b>&lt;取組項目 35&gt;</b> <b>中心街や南郷区、工場地帯などにおいて、「アートのまちづくり」を進めるため、アート空間の創出やアートイベントの開催を促進します</b>	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
<b>&lt;実施状況&gt;</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中心街にある「はっち」や横丁、空店舗等において、様々なアートイベント等を開催するとともに、南郷地区や工場地帯において、ダンス公演「DANCE×JAZZ」をはじめとする南郷アートプロジェクトや工場アート（「八戸工場大学」）を実施</li> </ul>						

達成度	達成度 (ア～カの一つに○)					
	十分に達成されている	まあまあ達成されている	どちらともいえない	あまり達成されていない	ほとんど達成されていない	わからない
40 の取組項目と実施状況						

**政策 8 さらなる行財政改革の推進と住民参画の促進**

<b>&lt;取組項目 36&gt;</b>						
<b>地方自治法の改正に即応し、平成 28 年度を目標に、中核市への移行を進めます</b>	ア	イ	ウ	エ	オ	カ

**<実施状況>**

- 平成 26 年 5 月に、地方自治法の一部を改正する法律が公布され、\*中核市の要件が「30 万人以上」から「20 万人以上」に引き下げられたことを受けて、中核市への移行を表明。平成 27 年度に、「中核市移行計画」を策定し、中核市指定に係る法定手続きを経て、平成 29 年 1 月に中核市へ移行

\*中核市・・・地方自治法に基づき、政令で指定する人口 20 万人以上の都市。保健所の設置をはじめ、都道府県から保健衛生分野や福祉分野などの事務権限が移譲され、住民により身近な市が多くの行政サービスを担うことにより、市民福祉の一層の向上につながる

<b>&lt;取組項目 37&gt;</b>						
<b>広域生活圏における暮らしの向上を図るため、第 2 次定住自立圏共生ビジョンを策定し、八戸圏域における連携施策を拡充するとともに、住民レベルでの交流や圏域町村への拡大など、岩手県北の久慈・二戸地域との三圏域連携を推進します</b>	ア	イ	ウ	エ	オ	カ

**<実施状況>**

- 平成 26 年 3 月に、第 2 次定住自立圏共生ビジョンを策定し、平成 28 年度までに新たに 4 施策 4 事業を当該ビジョンに追加し、計 24 施策 31 事業を実施。平成 29 年 3 月に、圏域 8 市町村において、これまで定住自立圏で培ってきた連携の深化と圏域の活性化を図るため、新たな広域連携制度である連携中枢都市圏を形成し、平成 29 年度より、23 施策 64 事業を実施予定
- 北緯 40° ナニヤトヤラ連邦会議において、三圏域の連携による地域振興策を推進するとともに、三圏域 16 市町村における交流人口等の拡大を図るため、5 つの専門部会（防災、産業、広域観光、森林資源、スポーツ・文化）による連携事業や各種 PR・研修会等を実施

達成度	達成度 (ア～カの一つに○)					
	十分に達成されている	まあまあ達成されている	どちらともいえない	あまり達成されていない	ほとんど達成されていない	わからない
40 の取組項目と実施状況						
<b>&lt;取組項目 38&gt;</b> 協働のまちづくりの取組みを一層強化し、町内会への加入促進と地域活動の活性化を図るため、八戸市連合町内会連絡協議会と連携し、町内会・自治会情報コーナーの開設、広報コンクールの開催、各種団体との意見交換などを実施します	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
<実施状況> ・平成 26 年度より、町内会等地域コミュニティ団体の活動に関する情報を発信するため、市庁本館 1 階に、町内会・自治会情報コーナーを設置 ・平成 26 年度より、町内会広報誌の作成を奨励するとともに、各町内会の情報発信力の向上を図るため、広報コンクールを開催 ・不動産関係団体や連合 P T A、企業等との意見交換の実施や不動産店舗でのチラシ配付・ポスター掲示を行うとともに、平成 27 年度より、加入促進月間を設け、各種団体の参加による街頭キャンペーンを展開						
<b>&lt;取組項目 39&gt;</b> 職員の実務能力の向上や人材の専門化を図るため、類似都市との人事交流や文化・スポーツをはじめとする専門的な人材の登用を進めます	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
<実施状況> ・平成 26 年度より、具体の分野における職員の実務能力の向上等、人材の育成を図るため、観光分野の先進地となる弘前市との人事交流を実施 ・平成 26 年度に、専門的知識を有する人材として「芸術環境創造専門員」を増員（2 名体制）平成 26 年度より、専門的な技術を有する人材を活用し、市内のジュニアサッカーチームを対象とした講習会等を実施する団体を対象に、補助を実施						

達成度	達成度 (ア～カの一つに○)					
	十分に達成されている	まあまあ達成されている	どちらともいえない	あまり達成されていない	ほとんど達成されていない	わからない
40 の取組項目と実施状況						
<p><b>&lt;取組項目 40&gt;</b></p> <p>たゆみない行財政改革に向けて、これまでの検証と新たな視点から、第6次八戸市行財政改革大綱を策定します。また、市民サービスの一層の向上を図るため、コンビニエンスストアでの市税の納入と住民票等の交付、バスの位置情報を案内するバスロケーションシステムの整備を進めます</p>	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
<p><b>&lt;実施状況&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第4次及び第5次行財政改革大綱での取組を検証し、平成27年2月に、これまでの人員や歳出の削減を中心とする「量の改革（第4次）」、質の高い市民サービスの提供を追及する「質の改革（第5次）」という2つの改革の精神を引き継ぎながら、行政資源の最適化という新たな視点のもと、常に見直し改善に取り組むという職員の「意識改革」を中心とする第6次行財政改革大綱を策定</li> <li>平成28年4月より、全国のコンビニエンスストア等において、市税4税の収納事務を実施 平成28年8月より、全国のコンビニエンスストアにおいて、住民票等交付を実施</li> </ul> <p>コンビニや公共施設等、主要バス停、パソコン、携帯により、バスの位置情報を案内するバスロケーションシステムの情報を提供（平成28年度末設置場所数：13カ所、平成28年3月：スマートフォン版の運行情報の提供開始）</p>						

アンケートにご協力くださいまして、誠にありがとうございました